

JSBB Vision 2035

軟式野球は、誰もが野球と出会う入口であり、
野球文化を支える土台であり、再び帰ってこられる場所である。

軟式野球を通じて、人と地域をつなぎ、
生涯にわたり豊かな人生を支える。



公益財団法人**全日本軟式野球連盟**
JAPAN RUBBER BASEBALL ASSOCIATION



Purpose & Vision



Purpose (存在意義)

軟式野球を通じて、人と地域をつなぎ、生涯にわたり豊かな人生を支える。

軟式野球は、野球と出会う入口であり、日本の野球文化を支え、人と地域をつなぐ生涯スポーツである。



私たちのVision

すべての人が野球を楽しみ、つながり、成長できる未来を創る。

JSBBは、軟式野球の価値を未来へ継承し、子どもから大人まで、すべての人が生涯にわたり野球に関われる社会を実現する。

- | | |
|----------------|------------------------------------|
| ① すそ野の拡大 | あらゆる世代が野球と出会い、楽しむ機会を増やす。 |
| ② 次世代の育成 | 子どもたちの健全な成長を支え、未来の野球を担う人材を育てる。 |
| ③ 生涯スポーツとしての発展 | 生涯にわたり野球を楽しめる環境を整え、心身の健康と生きがいを支える。 |
| ④ 地域社会との共生 | 地域とともに歩み、まちづくりや地域の絆を深める。 |
| ⑤ 野球文化の継承と発信 | 日本の野球文化を未来へ継承し、その価値を世界へ発信する。 |



なぜ今、Vision2035が必要なのか

軟式野球を取り巻く環境は、今、大きく変化しています

変化をチャンスに変え、未来につなぐために、私たちは行動します。



主な環境変化・課題

少子化・人口減少



少子化が進み、
子どもたちのスポーツ人口が
減少しています。

多様化する価値観・ ライフスタイル



子どもたちの興味や生活様式が
多様化し、野球以外の
選択肢が広がっています。

安全・コンプライアンス への意識の高まり



ハラスメントや不適切指導などへの
社会の目が厳しくなり、
安全な環境づくりが急務です。

指導者・審判員の 担い手不足



指導者・審判員の高齢化や
なり手不足が進み、
持続可能な体制が求められます。

デジタル化・ 社会の変化



デジタル技術の進化により、
情報のあり方や
つながり方が変わっています。

地域社会の変化



地域のつながりや支え合いの
形が変わり、スポーツを取り巻く
環境も変化しています。



これらの変化を正しく受け止め、未来を見据えて行動することが、
次世代へつなぐ軟式野球の持続的な発展につながります。



私たちのMission（果たす役割）

軟式野球が、社会と人に果たす3つの役割

軟式野球は、人と地域をつなぎ、豊かな人生と社会を支える存在である。

1

出会いの入口となる

子どもたちが野球と出会い、
楽しさを感じる最初の場であり、
すべての野球の入口となる。



2

野球文化の土台となる

安全・公平な環境のもと、
競技力の向上や人材育成を支え、
野球文化を支える土台となる。



3

再び帰ってこられる場所となる

年齢や立場に関わらず、
いつでも野球を楽しめる環境をつくり、
生涯にわたり関われる場となる。



軟式野球を通じて、人と地域をつなぎ、
生涯にわたり豊かな人生を支える。



Value

私たちが大切にする価値観

私たちは、軟式野球の未来を支えるために、以下の価値観をすべての活動の基盤とします。



Safety

安全

すべての活動の基盤として、
安全を最優先する。



Fairness

公正

フェアプレーと
スポーツマンシップを大切にし、
透明性の高い組織運営を行う。



Respect

尊重

人、ルール、競技の価値を尊重し、
互いに認め合う文化を育む。



Challenge

挑戦

変化を恐れず、
新たな価値の創造に
挑戦する。



Co-creation

共創

多様な主体と連携し、
野球文化の未来を
ともに創る。



重点戦略①・②

軟式野球の未来を支える基盤として、野球文化の継承と、子どもたちが参加・継続し、成長できる環境づくりを推進します。



戦略 1

野球文化の継承と 関係人口の創出・拡大



戦略の目的

競技者だけでなく、地域・教育・支援者とのつながりを広げ、軟式野球の魅力を発信することで、野球文化を次世代へ継承する。

代表的な取組



未就学児・小学生向け体験イベントの充実



軟式野球の魅力・価値の発信



地域・教育・行政との連携による野球文化の推進

戦略 2

子どもたちの 野球参加・継続・成長支援



戦略の目的

すべての子どもたちが野球を楽しみ、安心して継続できる環境を整え、心身の健やかな成長を支える。

代表的な取組



子どもが参加しやすい活動環境の整備



多様な野球との出会い・参加機会の創出



保護者負担の軽減に向けた取組の推進



重点戦略③・④

すべての世代が、ライフステージに応じて野球を楽しみ、女子野球のさらなる普及と競技機会の拡充を図ります。



戦略 3

生涯スポーツ環境の充実



戦略の目的

年齢やライフステージに関わらず、誰もが生涯にわたって野球を楽しめる環境を整え、心身の健康と地域のつながりを育む。

代表的な取組



ライフステージに応じた活動機会の充実



女子・シニア世代が継続して活動できる環境づくり



世代を超えて野球を楽しみ、支え合う環境づくり

戦略 4

女子野球の振興と競技機会の拡充



戦略の目的

女子が野球に親しみ、競技を続けられる環境を整え、多様なフィールドで活躍できる機会を創出する。

代表的な取組



女子野球の普及・振興



一般部女子大会の新設・充実



女子がライフステージに応じて継続して活動できる環境づくり



重点戦略⑤・⑥

指導者・審判員等の育成とクリーンスポーツの推進により、誰もが安心して野球に取り組める、信頼される野球界をつくります。

戦略 5

指導者・審判員等の人材育成



戦略の目的

競技者一人ひとりの成長を支える指導者・審判員等の育成と継続教育を推進し、安全で質の高い競技環境の実現につなげる。

代表的な取組



プレーヤーズセンタードに基づく指導者育成の推進



指導者・審判員等の資格制度・継続教育の充実



地域を支える指導者・審判員等の育成

戦略 6

クリーンスポーツと スポーツマンシップの推進



戦略の目的

フェアプレー、リスペクト、プレーヤーズセンタードの考え方を広く浸透させ、すべての関係者が誇りを持てる野球文化を醸成する。

代表的な取組



クリーンスポーツ・インテグリティの推進



スポーツマンシップ・フェアプレーの推進



リスペクト文化の醸成



重点戦略⑦・⑧

安全で安心な競技環境と、持続可能な大会運営を実現する。



戦略
7

安全・安心な 競技環境の実現



戦略の目的

事故や障害を予防し、全国どこでも安全・安心に野球に取り組める環境を整備する。

代表的な取組



成長期障害・スポーツ外傷の予防啓発の拡充



医科学に基づく安全対策の推進



安全教育・普及啓発の推進

戦略
8

大会体系改革と 競技機会の最適化



戦略の目的

社会環境の変化に対応した持続可能な大会体系を構築するとともに、安全・安心で、参加して良かったと実感できる魅力ある大会運営を実現する。

代表的な取組



持続可能な大会体系の構築



競技者の成長につながる大会運営の推進



社会環境に対応した大会運営の推進



重点戦略⑨

DXとガバナンスの強化により、信頼される組織基盤を構築し、軟式野球の未来を支えます。



戦略

9

組織基盤強化・ガバナンス浸透・DX推進

戦略の目的

野球ねっとを核としたDX推進により組織基盤を強化するとともに、競技者本位の組織運営を推進し、持続可能な組織基盤を確立する。

代表的な取組



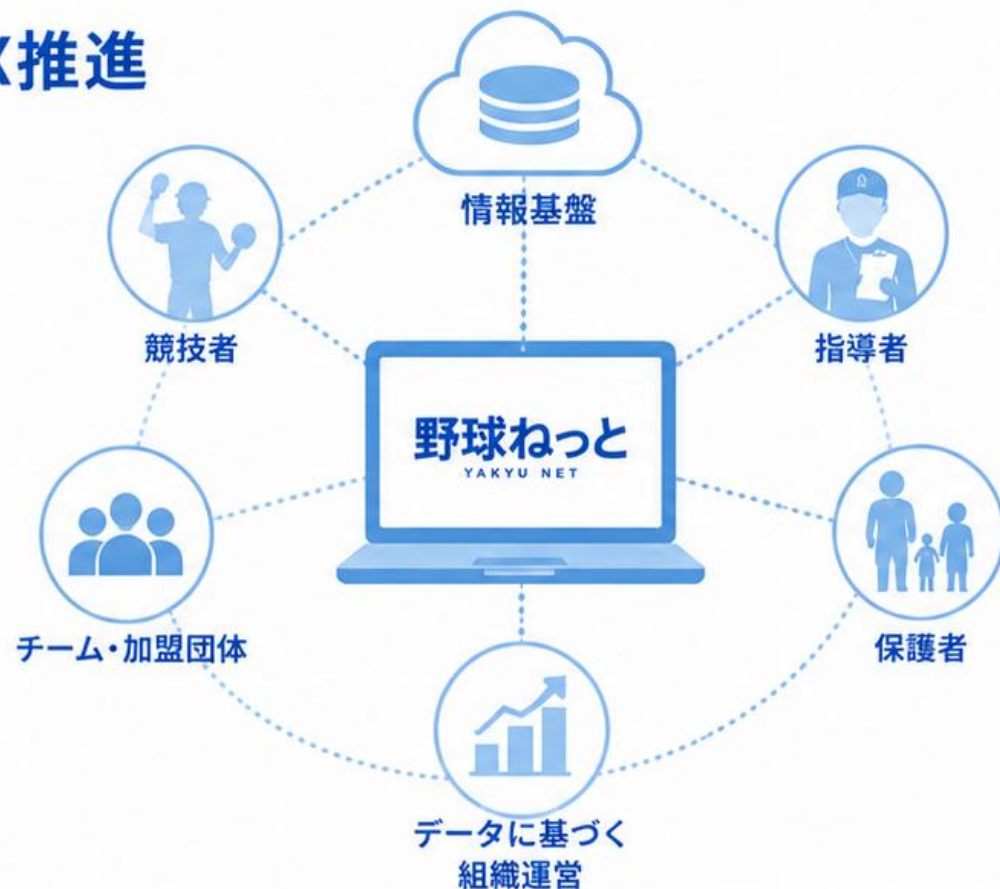
ガバナンス・コンプライアンス体制の強化



野球ねっとを活用したDX推進



持続可能な財政基盤の構築



Vision2035 ロードマップ

段階的に取組を進化させ、2035年の目標達成を目指す



Vision2035 を実現する主な取組

9つの重点戦略に基づき、重点的に推進する取組

①

野球文化の継承と 関係人口の創出・拡大



- ・未就学児・小学生向け体験イベントの充実
- ・軟式野球の魅力・価値の発信
- ・地域・教育・行政との連携による野球文化の推進

②

子どもたちの野球参加・ 継続・成長支援



- ・子どもが参加しやすい活動環境の整備
- ・多様な野球との出会い・参加機会の創出
- ・保護者負担の軽減に向けた取組の推進

③

生涯スポーツ環境の充実



- ・ライフステージに応じた活動機会の充実
- ・女子・シニア世代が継続して活動できる環境づくり
- ・世代を超えて野球を楽しむ、支え合う環境づくり

④

女子野球の振興と 競技機会の拡充



- ・女子野球の普及・振興
- ・一般競技者大会の新設・充実
- ・女子がライフステージに応じて継続して活動できる環境づくり

⑤

指導者・審判員等の人材育成



- ・プレーヤーズセンタードに基づく指導者育成の推進
- ・指導者・審判員等の資格制度・継続教育の充実
- ・地域を支える指導者・審判員等の育成

⑥

クリーンスポーツと スポーツマンシップの推進



- ・クリーンスポーツ・インテグリティの推進
- ・スポーツマンシップ・フェアプレーの推進
- ・リスペクト文化の醸成

⑦

安全・安心な競技環境の実現



- ・成長期障害・スポーツ外傷の予防啓発の拡充
- ・医科学に基づく安全対策の推進
- ・安全教育・普及啓発の推進

⑧

大会体系改革と 競技機会の最適化



- ・持続可能な大会体系の構築
- ・競技者の成長につながる大会運営の推進
- ・社会環境に対応した大会運営の推進

⑨

組織基盤強化・ ガバナンス浸透・DX推進



- ・ガバナンス・コンプライアンス体制の強化
- ・野球ねっとを活用したDX推進
- ・持続可能な財政基盤の構築

Vision2035 KPI

2035年に向けた目標指標

①

登録者数



550,000人

2025

487,923人



2035

550,000人

②

登録チーム数



35,000チーム

2025

30,239



2035

35,000

③

女子登録者数



25,000人

2025

18,110人



2035

25,000人

④

登録料収入



1.5億円

2025

1.15億円



2035

1.5億円

⑤

協賛収入



1.5億円

2025

0.92億円



2035

1.5億円

⑥

登録料依存率



25%以下

2025

31.1%



2035

25%以下

⑦

指導者・審判員等



	2025	2035
• JSBB学童コーチ	18,473人	20,000人
• JSPOコーチ1	3,588人	5,000人
• JSPOコーチ3	582人	800人
• 公認審判員	30,500人	30,000人

⑧

安全・教育



	2025	2035
• コンプライアンス研修	125人	3,000人
• 成長期障害 予防講習会	701人	1,500人

⑨

DX・教育



	2025 (現状)	2035
• コンプライアンス 研修受講率	—	90%以上
• クリーンスポーツ 教育受講率	—	90%以上
• 安全教育 受講率	—	90%以上



Vision2035の実現に向けて

Vision2035は、全日本軟式野球連盟だけで実現できるものではありません。

競技者、指導者、審判員、保護者、加盟団体、地域、そして野球を支えるすべての皆様とともに、このVisionを未来へつないでいきます。

選ばれる野球であり続けよう



競技者

仲間とともに成長し、
野球を楽しみ、
挑戦を続けます。



指導者

子どもたち(選手)の
可能性を引き出し、
健全で魅力ある野球を
育てます。



審判員

公正・正確なジャッジで、
安全でフェアな競技環境を
支えます。



保護者

子どもたちの夢や挑戦を
支え、野球の価値を
次世代へつなぎます。



チーム・加盟団体

地域に根ざした活動を通じて、
野球の魅力を広げ、
未来をつくれます。



地域・パートナー

人と地域をつなぎ、
野球を通じて豊かな
社会をつくれます。

一人ひとりの行動が、野球の未来を創ります。

ともに力を合わせ、Vision2035の実現を目指して進んでいきましょう。



軟式野球の未来は、私たち一人ひとりの想いと行動から始まります。
ともに、次世代へつなぐ軟式野球を育てていきましょう。

Vision 2035

軟式野球は、誰もが野球と出会う入口であり、
野球文化を支える土台であり、再び帰ってこられる場所である。

軟式野球を通じて、人と地域をつなぎ、
生涯にわたり豊かな人生を支える。



公益財団法人全日本軟式野球連盟
JAPAN RUBBER BASEBALL ASSOCIATION

